

ご縁・ご縁みなご縁

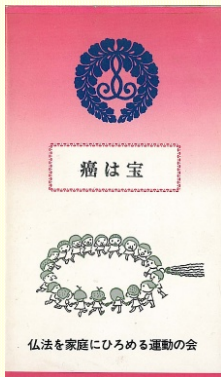
「ご縁 ご縁 みなご縁 こまったことも みなご縁」
これは木村無相師の味わい深い金言です。

私たちはとかく事が起きると、何が原因かを究明しがちですが、結果が生じるまでには数知れない条件(ご縁)が重なっています。換言しますと、ご縁の持ち方によって結果が異なります。

鈴木章子さんは癌告知と知らされて癌を宝と(ご縁)受け取られた方でした。

今現在説法 肺がんになって/ここあそこから/如来様の説法が/すこしずつ/きこえてきます/今現在説法/真只中でございます

死を見つめる中から転ずる仏の智慧をいただかれた方でした。(46才没)



合掌の姿



合掌とは字が示す如く掌と掌を合わせる姿です。インドでは右手は仏手、左手は俗手といわれています。合掌は私が仏と一つになる敬虔な姿であり、ご挨拶の作法となります。

今月の安樂寺伝道掲示板

真実なものが 見つかりました
という叫びこそ 念仏です
平野 修

